

核兵器のない世界を 人類の生存と子どもたちの未来のために



21世紀のいまも、2万発を超える核兵器が世界の平和と安全を脅かしています。ヒロシマ・ナガサキの悲劇が示すように、核兵器の使用は一瞬にして無数の命を奪い、世代を超えて人びとを苦しめ、文明を破壊します。

被爆者は「人類と核兵器は共存できない」と警告し続けています。核兵器による新たな犠牲をつくりだしてはなりません。

人類の生存と子どもたちの未来のために、人びとの連帯した行動によって、核兵器のない世界を実現しましょう。

核保有国には2000年5月にNPT再検討会議でおこなった、核兵器廃絶の「明確な約束」を実行することが求められています。

私たちは、核保有国をはじめすべての国の政府がすみやかに核兵器禁止・廃絶条約の交渉を開始し、締結することに合意するようよびかけます。

名	前	住	所

この署名は、ことし5月の核不拡散条約（NPT）再検討会議に691万2802筆が提出されました。みなさんの署名は、ひきつづき秋の国連総会に提出いたします。

取
扱
団
体